

おこそう推進月間」として、全国各地で体験活動に関する様々なイベントや全国的なフォーラムを実施し、子供の健やかな成長にとって、体験がいかに大切であるかを、広く家庭や社会に発信している。また、「子どもゆめ基金」事業により、民間団体が実施する特色ある取組や裾野を広げるような活動を中心に様々な体験活動へ助成を行っている。

第2-7図 青少年の体験活動推進企業表彰

平成30年度
青少年の体験活動
推進企業表彰

表彰式及びシンポジウムのお知らせ

入場無料
定員
300名

主催 文部科学省

日程 平成31年2月20日(水)
15:00~18:00(14:30開場予定)
※終了後、18:15~19:30で懇親会を開催

参加費 無料
(但し事前登録が必要・状況により当日受付も可)
※懇親会は参加費1人1,500円

会場 文部科学省3階講堂
東京都千代田区千代田三丁目2番2号
観覧席1階・門前 6階・11階出口より入場

対象 青少年教育関係者、NPO・関係団体、
ビジネスパーソン(経営者、経営者、CSR・CSV、
広報・人事教育担当者等)、メディア関係者等

申し込み方法 以下の事前登録フォーム、または裏面のFAX申込書でお申し込みください。
<http://csr-award2019.jp>

事前登録フォームに①郵便番号・住所 ②氏名(あひがな)③勤務先・活動
団体名 ④部署名 ⑤役職名 ⑥電話番号・メールアドレス(参加確認用先)
※明記が必須、漏れなくご入力ください。

※期間をメールで取付いたしますので、当日受付にてご確認ください。
※いただいた個人情報は「青少年の体験活動推進企業表彰」のために使用するもので、他の目的には使用いたしません。

文部科学省

(出典) 文部科学省資料

第2-8図 「体験の風をおこそう」運動

「やってみたい!」が自立への第一歩

体験の風をおこそう

「体験の風をおこそう」運動とは

定例、社会が豊かに暮らすために子どもたちの体験活動、読書活動、生活技能などの
体験活動を通じて、社会を豊かにする、子どもたちの健全な成長に資する活動を
子どもたちが多く参加し、社会全体で体験活動を推進していくことを目的とした運動です。

体験の風をおこそう運動推進委員会 構成団体

文部科学省 独立行政法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構
財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構
財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構 財団法人青少年教育振興機構

「体験の風をおこそう」運動に関する問い合わせ先

体験の風をおこそう運動推進委員会
(事務局:独立行政法人青少年教育振興機構)

TEL 03-6407-7621
E-MAIL taikennokaze@nys.go.jp

QRコード

(出典) 独立行政法人国立青少年教育振興機構ホームページ
(<https://taikennokaze.jp/>)

(4) 読書活動の推進 (文部科学省)

読書は、子供にとって、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きるための力を身に付けていく上で欠くことができないものである。

文部科学省は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平13法154)と「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画(第4次)」(平成30年4月閣議決定)に基づき、子供の読書活動を推進している⁵。具体的には、

- ・学校、図書館、読書ボランティア団体などによる読書コミュニティの構築を促進するため、「子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム」を全国各地で開催し、子供の読書活動を推進する諸施策に関する情報提供などを行っている。
- ・国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるため、「子ども読書の日」(4月23日)(第2-9図)に「子どもの読書活動推進フォーラム」を開催し、著名人による記念講演や、優れた読書活動を行っている学校や図書館、ボランティア活動団体への文部科学大臣表彰の授与を行うとともに、子供の読書に関してホームページなどによる情報提供を行っている。
- ・学校図書館の機能の一層の向上を図るため、「第5次学校図書館図書整備等5か年計画(平成29年

5 「子ども読書の情報館」ページ <http://www.kodomodokusyo.go.jp/>